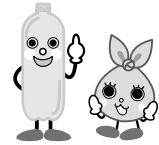


飛騨市の ゴミ処理

第5回 「ごみの分別 について」



今回は「ゴミの分別」について
ご紹介します。

市民の皆さんには、いつもごみ
の分別にご協力頂いています。
資源となるものをできるだけ
燃やしたり埋め立てたりしない
で、「再利用」「再生利用」できるよ
うこれからもよろしく願いま
す。

分別ごみを「リサイクルセン
ター」へ直接搬入して頂く場合
は、特に粗大ごみなどとあらかじめ
分けてから持ち込んでくださ
い。そうすることでスムーズな受
付ができ、時間も短縮されます。
他の利用者をお待たせすること
なく、気持ちよく、ごみの始末が
できます。



正しい分別で「ごみの減量化」
にご協力ください。

今回は、金物についてのお願
いがあります。

可燃ごみの中に、一部ではあり
ますが、まだまだ金物が混ざっ
ています。

指定袋（黄色）一袋に空き缶が
一個入っていても、一日全体では
何百個にもなります。

可燃ごみをステーションに出
す前に、もう一度袋の中に空き缶
など金物が無いか確かめてみて
ください。



問

・クリーンセンター 0577-753069
・リサイクルセンター 0577-752121
・環境課 0577-737482

みんなで活かして
楽しい毎日!

飛騨の薬草を学ぶ 教養講座

カリン



収穫の秋も終わり、たくさん飛騨の恵
みを得られたのではないのでしょうか。

中でも木から採れるものについて、村上
先生は講演などで、木は植物には届かない
更に地中深くまで根を張って、ミネラル
を吸い上げるので、そのミネラルが詰まっ
た木の実や葉をぜひ体に取り入れましょ
うと言っておられます。

そういったことから、これまでにクワ、
カキ、ナツメ、アケビ、ギンナン（イチヨ
ウ）と実が採れるものを紹介してきまし
た。

今回はカリンを紹介します。

カリンが熟すと、とてもいい匂いがしま
すね。玄関先や部屋に熟した実を置いて、
その実の美しさと漂う天然の香りを楽しむ
方もみえます。

そのカリンの実、美しさと甘い香りとは
裏腹に、硬くて苦くて酸っぱくて、そのま
まではとても食べられたものではありません
。

しかし、これからの風邪を引きやすく、

ノドを痛めやすい時期にとっても重宝するの
もカリンなのです。

カリンに含まれるポリフェノールは、ノ
ドの炎症を鎮め、風邪やぜんそくによる咳
を止め、痰を除くとともに抗ウイルス作用
もあるなど、まさに冬のためにあるような
果実です。

活用方法は、カリンの実を薄く切って、
焼酎漬けまたはハチミツ漬けにするのが手
軽でしょう。種もお茶パックに入れるなど
して、一緒に漬け込んでしまえばいい。

焼酎漬けは2カ月ほどで飲めるようにな
りますが、できれば1年以上置いておく
とよいでしょう。また、ハチミツ漬けは漬
けてしばらくすると水気が出てくるので、定
期的に容器をまわして全体に浸かるよう
にします。2カ月ほどかけて十分にエキスを
出すとよいでしょう。

それらできたものを飲むと、効果と共に
ノドに清涼感を感じることができ、体
疲労回復や、食欲増進作用もあるので、体
も元気になります。

カリンによく似たマルメロも同様に使用
することができます。

各社から市販されているノド飴にも使わ
れる程、その効果が認められている
カリン。せっかく
自然豊かな飛騨に
いるのですから、
使わない手はない
ですね。これは他
の木の実にも言え
ると思います。ぜ
ひ試してみてください
。



（村上光太郎「薬草を食べる」より）

問 企画課 ☎ 0577-73-6558